

## 各種データの説明

対象とする断層データは表 1 に示す 11 断層とする。各断層におけるデータの配置は地域メッシュの区分方法に準ずるものとし、一边が約 250m のメッシュ毎にデータを格納した。作成したメッシュのデータ範囲を図 1 に示す。

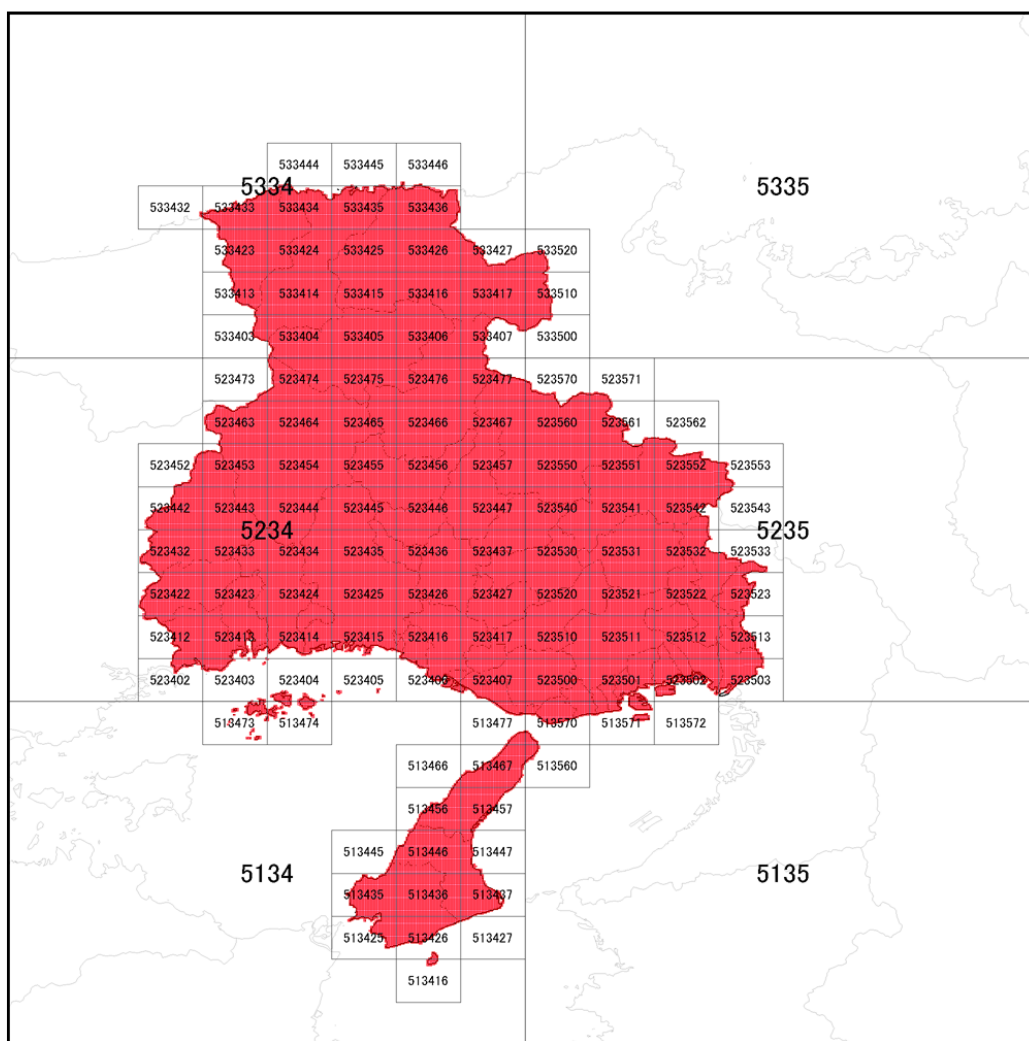


図 1 データ作成範囲

表 1 断層名とファイル名の関係

断層名		ファイル名(拡張子以外の部分)
海溝型	東海・東南海・南海地震	東海東南海南海
	東南海・南海地震	東南海南海
	南海地震	南海
有馬－高槻断層帯		F007601
山崎断層帯	大原・土万・安富・主部南東部	F008205
中央構造線断層帯	紀淡海峡—鳴門海峡	F008102
上町断層帯		F008001
三峠－京都西山断層帯	京都西山断層帯	F007803
	三峠断層帯	F007802
御所谷断層帯		GSD
養父断層帯		YBU

## 1) SHAPE ファイル形式

### (1) ファイル構成

シェープファイルの技術情報 [http://www.esri.com/products/gis\\_data/shape/shapefile\\_j.pdf](http://www.esri.com/products/gis_data/shape/shapefile_j.pdf)

メイン・ファイル : \*\*\*\*\*.shp

インデックス・ファイル : \*\*\*\*\*.shx

属性ファイル : \*\*\*\*\*.dbf

注) \*\*\*\*\*に入る文字は表 1 を参照。

### (2) データ属性

**code** : 地域メッシュコード (分割地域メッシュ「4分の1地域メッシュ」、世界測地系)

**si** : 計測震度

**pl** : 液状化指標 PL 値

**pga** : 最大加速度 (gal)

**pgv** : 最大速度 (kine)

**wlon** : 格子中心座標 (経度、世界測地系)

**wlat** : 格子中心座標 (緯度、世界測地系)

**si2** : 震度階

注) データが存在しないメッシュには-99.00の値を入力している。

### (3) 座標系や測地系

座標系 : 平面直角座標系 第V系

測地系 : JGD2000

## 2) CSV ファイル形式

### (1) ファイル構成

メイン・ファイル：\*\*\*\*\*.csv

注) \*\*\*\*\*に入る文字は表 1 を参照。

### (2) データ属性

**code** : 地域メッシュコード (分割地域メッシュ「4分の1地域メッシュ」、世界測地系)

**si** : 計測震度

**pl** : 液状化指標 PL 値

**pga** : 最大加速度 (gal)

**pgv** : 最大速度 (kine)

**wlon** : 格子中心座標 (経度、世界測地系)

**wlat** : 格子中心座標 (緯度、世界測地系)

**si2** : 震度階

注) 一行目がヘッダー情報、二行目以下が各種データ情報。

注) データが存在しないメッシュには-99.00の値を入力している。

### 3) SIS フリービューア形式

#### (1) SIS フリービューア (SIS Map Reader) のインストール

インストール手順 [https://sisasc.informatix.co.jp/sis\\_support/freeviewer/download/top.asp](https://sisasc.informatix.co.jp/sis_support/freeviewer/download/top.asp)

#### (2) データ属性

a\_code : 地域メッシュコード (分割地域メッシュ「4分の1地域メッシュ」、世界測地系)

b\_shindo : 計測震度

c\_pl : 液状化指標 PL 値

d\_pga : 最大加速度 (gal)

e\_pgv : 最大速度 (kine)

f\_shindokai : 震度階

注) データが存在しないメッシュには-99.00の値を入力している。